

# 常任委員会の審査から

## 総務企画委員会

**カーボンニュートラル産業拠点創出と環境分野との連携の考え方は温暖化対策担当部局とより一層連携しプロジェクトを推進していく**

**問** いばらきカーボンニュートラル産業拠点創出プロジェクトの現状は。年度末改定予定の地球温暖化対策実行計画との連携をどう考えるか。  
**答** 産学官の連携強化や一貫した企業支援策の構築に取り組んだ。当プロジェクトが計画に位置付けられた際は、県民生活環境部など関係部局とより一層連携し、プロジェクトを推進していく。

**問** 水郡線の利用促進を目指した協議会の内容と活動は。また、遠くの目的地に自転車で行けるよう、サイクルレーンの運用を拡充できないか。  
**答** 県と沿線6市町で構成す

る水郡線利用促進会議で、児童絵画展などの利用促進活動を行っている。サイクルレーンの件は、実施の可否を含めJRに検討を依頼する。(ほかに、いばらき幸福度指標の考え方、県公館跡地の売却も質問)



水戸駅における児童絵画展

## 営業戦略農林水産委員会

**電気料金高騰の影響を受ける土地改良区への対応は農業水利施設の電気料金高騰分の一部を支援する**

**問** 土地改良区の経営における電気料金高騰の影響をどう捉え、どう対応していくのか。  
**答** 全ての土地改良区に電気料金高騰の影響調査を実施し、昨年比で5割以上値上がりしている状況を把握した。今後、省エネルギー化に取り組み土地改良区に対して農業水利施設の電気料金高騰分の約半分を支援する。

**問** インバウンド需要の取り込みに向け、デスティネーションキャンペーンの活用が効果的と考えるが、所見は。  
**答** デスティネーションキャンペーンで提供される100を超える特別企画は、外国人

にも訴求できるため、茨城の魅力ある体験コンテンツを積極的にPRし、インバウンド需要の回復につなげていく。(ほかに、高病原性鳥インフルエンザの防疫措置、フラワーパークの集客なども質問)



揚水機場などの農業水利施設

## 防災環境産業委員会

**霞ヶ浦の湖上体験スクールの実施状況は今年度はこれまでに94回、2758人が参加している**

**問** 霞ヶ浦の湖上体験スクールの実施状況は。今年度はこれまでに94回、2758人が参加している。  
**答** 今年度は抽選で参加者を決定したが、落選した学校も希望により湖上体験スクールに参加できるよう追加事業を実施し、これまでに合計94回、2758人が参加している。

**問** いばらきeスポーツ選手権の特色や効果は。  
**答** 県内の高校生がeスポーツのナンバーワンを競う大会であるほか、成績上位者が県外や海外の高校と交流戦を行い、レベルアップを図るといった特色がある。また、若い世



eスポーツを通じたデジタル人材の育成を

## 土木企業立地推進委員会

**圏央道インターパークつくばみらいの雇用と投資の効果は多くの雇用や設備投資が見込まれる**

**問** 圏央道インターパークつくばみらいに日清食品株式会社などの立地が決定したが、雇用と投資の効果は。また、県内中小企業の立地ニーズへの受け皿確保の取り組みは。  
**答** 多くの雇用や設備投資が見込まれる。中小企業の受け皿確保には、未来産業基盤強化プロジェクトなどを活用し、市町村と連携して対応する。

**問** インフラツーリズムの継続的な推進と建設業の担い手確保などに向けた情報発信の今後の取り組みは。  
**答** 国や地元、民間事業者と連携し、県内ダムを活用したイベントなどに今後も取り組



着々と工事が進む圏央道インターパークつくばみらい

## 保健福祉医療委員会

**物価高騰に対する医療機関などの応援金は十分でないのではないか意見を踏まえ対応を検討していく**

**問** 医療機関の節電には限界があり、入院食なども値上がりする中、高騰部分を転嫁できない。県は補正予算で応援金を計上したが、県民の命を守る医療従事者の窮状に鑑み、予算拡充や施設規模に応じた給付などを検討いただきたいが、所見は。  
**答** 多業種で影響がある中、医療機関には特に応援金を創設した。追加の支援については、意見を踏まえ検討する。

**問** ヤングケアラーの実態調査は、中高生の回答率が2割と低かった。手法などの改善や教育庁との連携により回答率向上に努めていただきたいが、所見は。  
**答** 中高生にはウェブで全数調査を行った。3万人を超える生徒から回答があり、統計として支障はないが、次回は教育庁との連携を強化し回答率向上に努める。(ほかに、へき地等における医療体制整備、生活福祉資金貸付金の償還なども質問)



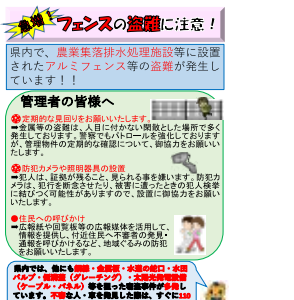
ヤングケアラーによる幼いきょうだいのケア

## 文教警察委員会

**多発する金属盗への対策は金属買取業者への立ち入り検査などを強化している**

**問** 農業集落排水施設のフェンス盗難など、金属盗が多発しているが、どのような対策を行っているのか。  
**答** 犯罪抑止の機運醸成のためのチラシ作成に加え、金属買取業者への立ち入り検査、防犯カメラ捜査、警戒パトロール活動などを強化している。

**問** 昨年度の不登校児童生徒が過去最多となる中、誰一人取り残さない教育に向け、どう取り組んでいるのか。  
**答** 新たな不登校児童生徒を出さないために、安心して過ごせる学校づくりを推進している。また、児童生徒が気軽に相談できるよう、全ての公



金属盗被害対策を呼び掛けるチラシ